

日米投資イニシアティブWG会合の結果概要について

2009年 5月26日

経 済 産 業 省

5月26日、日米両政府は、8年目の第2回目となる日米投資イニシアティブ・ワーキング・グループ会合を東京にて開催したところ、その概要は以下のとおり。

1. 参加者

【日本側】

(共同議長) 塩田経済産業省大臣官房審議官

(出席者) 経済産業省、内閣府、外務省

【米国側】

(共同議長) ハスラック国務省APEC担当大使

(出席者) 在京米国大使館

2. 概要

日本政府の対日直接投資加速プログラムの紹介、日本側関心事項(米 SEC への登録届出書提出義務、貨物セキュリティ)や米側関心事項(企業統治研究会報告書の普及、企業価値研究会の検討状況)、今後の方向性等について意見交換を行った。

両議長は、日米両国が投資保護主義に対抗していくために、今後とも措置を講じていくことをコミットし、共同声明を発表した。